

令和6年8月9日(金)

第13期Aコース及びBコース 英語① (TOKYO GLOBAL GATEWAY BLUE OCEAN)



令和6年8月9日(金)、TOKYO GLOBAL GATEWAY BLUE OCEAN(以下「TGG」という。)にて研修がありました。

TGGは東京都教育委員会が設置した英語体験学習施設で、使用される言語は館内の掲示や表示も含め全て英語です。これから英語が第一言語の国に留学する研修生にとって、貴重な体験となりました。

まず、最初に8人程度のグループに分かれます。そして1グループにネイティブスピーカーの外国人スタッフが1名付きます。まずは広いホールで、グループごとに、アイスブレイク又はチームビルディングと呼ばれる、自己紹介やメンバーの交流を深める活動を行いました。英語での会話に少し戸惑う研修生、積極的に話しかける研修生など様々でしたが、スタッフの的確なリードでこれから始まるプログラム前に緊張をほぐすことができました。

緊張がほぐれたところで、グループごとに決められたプログラムを体験しました。今回用意されたプログラムは、以下の4種類です。

① プログラミングを体験しよう

グループでプログラミングコードを使い、ロボットを動かします。与えられたプログラミングのタスクを達成するにはどうしたら良いかを考えることを通じ、論理的思考力を養います。

② 地球の未来と森の役割を考えよう

紙の大量消費について学び、立場が異なる当事者の主張を基に、環境問題を考えるプログラムです。

③ スピーチのテクニックを身につけよう

聞き手に伝わる効果的な発表方法を学び、英語によるパブリックスピーチのスキルを会得します。

④ 日本にいながら留学体験@TGG

TGGに常駐しているオーストラリア・クイーンズランド州の先生による、現地の特色ある教科を参加型の授業スタイルで体験することができます。

研修生は①～④のうちの2種類のプログラムを体験し、最後にグループごとに振り返りを行って帰途につきました。3時間にわたる英語漬けのプログラムを体験し、疲れた表情もうかがえましたが、皆、楽しく英語を体験することができたようです。